

「主な取組」検証票

施策展開	5-(5)-ウ	新産業の創出や産業のグローバル化を担う人材の育成	施策	① 新産業の創出を担う人材の育成
			施策の小項目名	○文化産業人材育成
主な取組	沖縄らしい風景づくり促進事業(地域景観の形成を図る人材の育成)		実施計画記載頁	414
対応する主な課題	③新産業の創出や既存産業の高度化を効率的・持続的に進めるためには、県内資源を適切にコーディネートできる人材や、ビジネス教育などの起業家精神の醸成に取り組む人材の育成が求められる。			

1 取組の概要(Plan)

取組内容		年度別計画				
良好な景観創出のための仕組みづくりを目的として、風景・まちなみの再生を先導する地域に根ざした風景づくりリーダー等を育成する。		H29	H30	R元(H31)	R2(H32)	R3(H33)
		300人				
実施主体		県				
担当部課【連絡先】		土木建築部都市計画・モノレール課 【098-866-2408】				
		景観形成人材育成(地域人材、地域を支援・景観を形成する専門家の育成)				

2 取組の状況(Do)

(1)取組の進捗状況 (単位:千円)

予算事業名		H26年度					H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		R元(H31)年度		平成30年度活動内容と令和元年度(平成31年度)の活動計画	
主な財源	実施方法	決算額	決算額	決算額	決算額	決算見込額	当初予算額	主な財源	当初予算額	主な財源	当初予算額	主な財源	当初予算額	主な財源	当初予算額	主な財源	当初予算額	主な財源
景観形成推進事業																		
一括交付金(ソフト)	委託	54,919	73,904	55,305	23,141	14,664	26,076	一括交付金(ソフト)										
—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

○H30年度: 「沖縄の風景づくりに係る人材育成計画」に基づき、県内6地区において風景づくりサポーター及び地域景観リーダー育成のための講習会等を開催した。
 ○R元(H31)年度: 人材育成計画に基づき、県内6地区において風景づくりサポーター及び地域景観リーダー育成のため講習会等を開催する。

活動指標名	講習修了数				H30年度			H30年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
実績値	887人	567人	415人	457人	718人	300人	100.0%	14,664	順調	平成24年度に策定した「沖縄の風景づくりに係る人材育成計画」に基づき、県内6地区(首里金城地区、壺屋地区、浜比嘉地区、宇豊見城地区、座間味地区、竹富島地区)において風景づくりサポーター及び地域景観リーダー育成のための講習会等を開催した。 進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 講習修了数は、平成30年度の計画値300人(延べ人数)に対して実績値718人(延べ人数)と計画値を大幅に上回った。 風景づくりに係る人材育成が実施されることにより、良好な景観形成に必要な人材が育成され、沖縄らしい風景づくりに寄与する。
活動指標名	—				H30年度					
実績値	—	—	—	—	—	—	—			
活動指標名	—				H30年度					
実績値	—	—	—	—	—	—	—			

(2)これまでの改善案の反映状況

平成30年度の取組改善案	反映状況
①地域住民の景観への関心を高めるため、地元市町村と連携を図りながら各地区でワークショップ等を開催し、地域景観協議会設立に向け引き続き取り組んでいく。	①人材育成においてワークショップを6回(6地区)開催するなど、地域の風景づくり活動を行う地域景観協議会設立等に向けた支援を行ったが、地域住民との合意形成には時間を要するため、協議会の設立まで至っていない。

様式1(主な取組)

3 取組の検証(Check)

(1)推進上の留意点(内部要因、外部要因の変化)

○内部要因

・地域人材育成の円滑な実施にあたっては、地元市町村との連携が必要不可欠である。

○外部環境の変化

・多くの地域住民は、風景・まちなみづくりへの関心が高くないとの市町村からの意見もあり、地域景観協議会の設立には至っておらず、風景づくりに係る人材育成後、育成された人材が活動できる体制が整備できていない。

(2)改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・地元市町村と連携の上、地域住民の景観への関心を高める必要がある。

4 取組の改善案(Action)

・地域住民の景観への関心を高めるため、地元市町村と連携を図りながら各地区でワークショップ等を開催し、地域景観協議会設立に向け引き続き取り組んでいく。

「主な取組」検証票

施策展開	5-(5)-ウ	新産業の創出や産業のグローバル化を担う人材の育成	施策	② グローバルビジネス人材の育成
			施策の小項目名	—
主な取組	沖縄建設産業グローバル化推進事業		実施計画記載頁	415
対応する主な課題	④少子高齢化等により国内市場がこれまでのような量的拡大を見込めない中、成長著しい中国など東アジア諸国の活力を取り込むため、海外市場への販路開拓及び受注拡大が重要となっているが、県内企業が海外展開するにあたり、海外ビジネスの専門的な知識やノウハウを有した人材が乏しいことから、幅広い分野において国際的に通用する専門的な人材が求められている。			

1 取組の概要(Plan)

取組内容		年度別計画				
アジア等海外建設市場への参入意欲を擁する数社をモデル企業として、海外工事入札までのプロセスを検証し、沖縄固有の障壁の特定と必要な支援策の検討を行い、県内建設企業の受注機会拡大による建設産業の振興を図る。		H29	H30	R元(H31)	R2(H32)	R3(H33)
		データベース登録者数 101人(累計)				150人
実施主体	県					
担当部課【連絡先】	土木建築部土木総務課 【098-866-2384】					
沖縄グローバル建設産業人材データベース構築・運営						

2 取組の状況(Do)

(1)取組の進捗状況 (単位:千円)

予算事業名	沖縄建設産業グローバル化推進事業						R元(H31)年度	平成30年度活動内容と令和元年度(平成31年度)の活動計画
主な財源	実施方法	H26年度 決算額	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算見込額	当初予算額	主な財源
							15,972	
一括交付金(ソフト)	補助	15,429	11,936	10,395	10,231	8,916	15,972	一括交付金(ソフト)

○H30年度: 昨年度に引き続き、県内6社(4グループ)のモデル企業を通じた海外の市場調査を実施した。具体的な海外見本市の選出や出展スキームを整理した。
○R元(H31)年度: 引き続き、モデル企業による海外市場調査を実施する。さらに台湾の見本市へ沖縄県のブースとして出展し、沖縄の建設技術の有用性を検証する。

活動指標名	データベース登録者数(累計)				H30年度			H30年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
		47人	88人	101人	17人 (累計:118人)	4人 (累計:122人)	10人 (累計:121人)	100.0%	8,916	順調
活動指標名	—				H30年度					
実績値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	—	—	—			
活動指標名	—				H30年度					
実績値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	—	—	—			
(2)これまでの改善案の反映状況										
平成30年度の取組改善案						反映状況				
①「海外展開 技術系人材データベース」を作成し、JICA沖縄の研修生や琉球大学の留学生などを対象とした人脈形成を図る。						①NPOと連携し、JICAの研修生を「海外展開 技術系人材データベース(海外版)」に組み込むなど人脈形成にむけた取り組みを推進した。				

様式1(主な取組)

3 取組の検証(Check)

(1)推進上の留意点(内部要因、外部要因の変化)

○内部要因

・モデル企業による海外市場調査だけでなく、海外見本市出展を通じた新規企業の参加を促進させる必要がある。

○外部環境の変化

・現地での調査には人脈が必要不可欠なため、対象国の商習慣に詳しく人脈に通じた人材との関係を構築する必要がある。

(2)改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・海外見本市出展において、モデル企業以外の新規企業についても参加を促し、新たなニーズの把握、今後の海外展開へつなげる必要がある。

・対象国の商習慣に詳しく人脈に通じた人材との関係確保のため、データベース等により情報を蓄積する必要がある。

4 取組の改善案(Action)

・海外見本市出展に、新規企業を関連付けることで、新たなニーズの掘り起こしを図る。

・「海外展開 技術系人材データベース(海外版)」を作成し、JICA沖縄の研修生や琉球大学の留学生などを対象とした人脈形成を図る。